

中澤弘光	赤塚平左衛門(自得)
清水六兵衛	川村萬藏(曼舟)
松林篤(桂月)	西村源次郎(五雲)
土田金二(夢倦)	朝倉文夫
清水龜藏	石井滿吉(柏亭)
橋本關一(關雪)	富田鎮五郎(溪仙)
富本憲吉	川端昇太郎(龍子)
横山秀磨(大觀)	梅原龍三郎
山下新太郎	安田新三郎(靱彦)
安井曾太郎	前田廉造(青邨)
藤川勇造	小杉國太郎(放庵)
小林茂(古徑)	有島壬生馬(生馬)
佐藤清藏(朝山)	齊藤知雄(素巖)
平櫛倬太郎(田中)	

美術研究所時報

○美術研究所は昭和五年六月帝國美術院附屬として設立され今日に及んだのであるが、去る五月三十一日を以て別項の通り新に美術研究所官制公布せられ、翌六月一日付所長事務取扱に東京美術學校長和田英作氏、所員に東京美術學校教授矢代幸雄並に田中喜作の兩氏任命せられ、同時に助手書記の任命を見た。これによりて美術研究所は設立の基礎確立した譯であるが、その事業一切は當然從來のそれを引繼ぐものである。

○美術研究所主事矢代幸雄氏は五月二十二日東京驛發シペリヤ經由ロンドンに向つた。今秋よりロンドン大學コートールド・インスティテュートを中心とし、英國諸大學に於て東洋古美術に關する講義を行ふ爲である。

○美術懇話會は五月二十五日美術研究所に於て、東京、京都、大阪、堺、名古屋等所在の眼鏡繪と其類品並に眼鏡を展觀し、外山卯三郎氏の講話を行つた。

寄贈圖書

岩崎文庫和漢書目錄 東洋文庫刊行	東洋文庫
時代タペストリー集成 國民美術協會編	國民美術協會
日本國寶全集 六三・六四	文部省
遼金時代の建築と其佛像 圖版下冊 關野貞著	東方文化學院東京研究所
昭和九年の國史學界 代々木會編	筑波研究所
日本案内記 九州篇	鐵道省運輸局
Riedemeister, L.: Ming-Porzellan, Leipzig 1935	ドイツ大使館
文學 三ノ五	アトリエ 五
史迹と美術 五四	帝國圖書館報 二七ノ一二
美術評論 三	南畫鑑賞 四ノ五
圖畫と手工 五月	繪畫教習 三ノ五
國際建築 五	星ヶ岡 五六
浮世繪藝術 五月	博物館研究 いノ五
塔影 一一ノ五	汎工藝 一三ノ四
書畫骨董雜誌 三二四	日本建築士 一六ノ五
住宅 二〇	日本美術協會報告 三六
學校美術 九ノ六	美術 一〇ノ六
みつゑ 三六四	
Museum News, No. 70	
Bulletin of the Cleveland Museum of Art, Twenty-Second Year, No. 4	
Bulletin of the Fogg Art Museum, Vol. IV, No. 2	